

オリンピック・パラリンピック支援事業 実施要項

1 目 的

オリンピック・パラリンピック、デフリンピックに出場し、活躍が期待される優秀な選手の強化活動を支援することにより、競技生活の継続を奨励するとともに、競技水準の向上を図る。

2 対 象

オリンピック種目における対象者は、(1)～(3)を満たしていることとする。

- (1) アマチュアスポーツ選手のうち、日本オリンピック委員会（ＪＯＣ）、または中央競技団体（ＮＦ）から強化指定を受けている者。
- (2) 日本代表選手として、直近の国際大会に出場した者。
- (3) 次に掲げるいずれかに該当する者。

(ア) 県内に在住している者

(イ) 県内に通学、通勤している者

(ウ) 国体のふるさと選手制度で滋賀県に登録できる者

(エ) 滋賀県スポーツ協会加盟団体が主催する教室やイベントなどに協力する滋賀県にゆかりのある選手

パラリンピック、デフリンピック種目における対象者は、(4)と(5)を満たしていることとする。

- (4) アマチュアスポーツ選手のうち、中央競技団体から強化育成指定を受けている者または、日本代表選手として国際大会に出場した者。
- (5) 次に掲げるいずれかに該当する者。
- (ア) 県内に在住している者
- (イ) 県内に通学、通勤している者
- (ウ) 滋賀県や滋賀県障害者スポーツ協会が主催する事業などに協力する滋賀県にゆかりのある選手

3 期 間

各年度４月１日～３月３１日までとする。

4 内 容

対象選手が実施する競技力向上にかかる経費のうち、交通費、宿泊費、大会参加費、報償費、医学サポート費、消耗品費、施設利用費、輸送費、その他滋賀県競技力向上対策本部が認める経費を下記により補助する。

- (1) 上記２の対象者のうち、５の推薦を受けた者 上限１５万円
- (2) (1)に関わらず、オリンピック・パラリンピック・デフリンピックに出場が決定した者で補助を希望する者 上限１５万円
- (3) (1)の対象者には、追加で(2)の補助を行うこととする。ただし、オリンピック・パラリンピック・デフリンピックの開催年度に限る。

5 推 薦

県競技団体、または県障害者スポーツ協会から推薦のあった対象選手を補助することとする。推薦にあたっては、以下の要件のいずれかを満たしていることとする。

- (1) 滋賀県選手団として、国民体育大会または全国障害者スポーツ大会の出場資格がある。
- (2) 年１回以上、競技力向上対策本部または県競技団体が主催する強化事業に協力する。
- (3) 年１回以上、県内のスポーツ教室、講演会など本部長が認めた事業に協力する。

6 その他

補助金の交付は、原則概算払いとする。

付 則

この要項は、平成３１年４月１日から施行する。

この要項は、令和２年４月１日から施行する。

この要項は、令和２年７月２７日から施行する。

この要項は、令和３年４月１日から施行する。